

令和8年度 公開講座（短期課程）

コース No.	1 - 08		
コース名	生産改善の基礎と発展セミナー（1）【基礎】（経営工学と人間工学リモート）		
担当科名	機械システム系メカトロニクス科	講師	山口俊憲 (産業用ロボット特別教育インストラクター)
実施日時	①	令和8年8月20日（木）	15:00～18:00
	②	令和8年8月27日（木）	15:00～18:00
	③	令和8年9月 3日（木）	15:00～18:00
	④	令和8年9月10日（木）	15:00～18:00（計12時間）
募集定員	6人（最大10名程度）（最少実施人数2人）		
募集対象	対象職種：不問（事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能）		
	受講に必要なレベル：不問（受講生の状況・希望に応じて 基礎から実施 ）		
目標	現場改善や製品開発に必要な経営工学や人間工学に関連するスキルの概略を理解するきっかけとなる。		
講座内容	<p>この講座は「人の役割を変える DX 時代の現場カイゼン実践セミナー」の要約版になります。</p> <p>「経営工学」や「人間工学」はあまり馴染みのない分野かもしれませんが、現場改善・機器/サービス開発の基盤となる実践的な分野です。</p> <p>本講座では、教科書に書かれている内容を現場でどう活用するかに焦点を当て、経営工学・人間工学分野に関連する履修項目①～⑦に関する概要を紹介します。</p>		
他のコースとの関連性	この講座を受講することで、産業技術専攻科ものづくり改善コースの「マネジメント情報」等に関する講義・実習の受講を一部免除する。		
履修項目	①講座の趣旨と経営工学・テラーの科学的管理法		(3.0 時間)
	②品質管理		(1.5 時間)
	③生産管理		(1.5 時間)
	④人間工学		(1.5 時間)
	⑤安全工学		(1.5 時間)
	⑥情報共有		(1.5 時間)
	⑦ロボット・デジタル技術の活用		(1.5 時間)
使用装置ソフト・図書等	Teams、あるいは Zoom にて実施予定		
必要な持ち物	筆記用具		
受講費用	受講料：6,000円（12時間コース）		
	自己負担：なし		
留意事項等	<p>リモートでの実施となります。</p> <p>本講座は生産改善に取り組む上で基礎となる下記に示す履修項目①～⑦についてご説明します。趣旨説明を兼ねた履修項目①を受講の後、②～⑦のどれか一つだけを聴講されても内容的には完結しています。8割の受講がないと修了書は発行できませんが、どれか一つだけでも聴講したいというご希望がございましたらご相談ください。</p>		